令和4年度の重点課題

- O 新体力テストの総合評価のAB率 50.4%, DE率16.3%である。((AB-DE)率 34%)
- 男女とも、「20mシャトルラン」が県平 均値かつ全国平均値より低い。
- 〇 女子は、「50m走」が県平均値かつ全 国平均値より低い学年がある。
- 〇 運動習慣に関するアンケートによると、 1日の運動実施時間が、30分未満と回答する児童の割合が、18%と、県平均より高く、運動をしない児童の割合を減らしていく必要がある。

上記の課題を受けて具体的に 取り組んだ事項

- 朝会時に週に1回持久走を行い, 月に1回タイム走を行った。
- 体育委員会が主体となって、おすすめの 準備運動や家庭での運動を紹介し、普及を 図った。
- 保護者がチェックする「がんばりカード」を 作成した。
- 体力を高めるために行事として「校内マラ ソン大会」を行い、目標をもって取り組めるように前年度までの最高記録を掲示した。

令和5年度新体力テストの結果 県平均値(令和4年度)・全国平均値(令和3年度)との比較

	男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
H	第5学年	19.50	22.64	33.07	46.50	51.71	9.38	149.36	23.36		第5学年	18.73	22.18	38.09	45.09	39.91	9.80	134.27	12.80	58.10

県平均値かつ全国平均値未満

令和5年度新体力テストの結果 県平均値(令和5年度)・全国平均値(令和4年度)との比較

	男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
-	第5学年	19.50	22.64	33.07	46.50	51.71	9.38	149.36	23.36		第5学年	18.73	22.18	38.09	45.09	39.91	9.80	134.27	12.80	58.10

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	64.29	28.57	7.14	0.00	第5学年	36.36	36.36	0.00	27.27

学校独自の意識調査

1	運	動やスポー	ツをするの	は好きです	体育の授業は楽しいですか							
1		好き	やや好き	ややきらい	きらい	楽しい	やや楽しい	あまり楽しくない	楽しくない			
1	第1学年	0.95	0.05	0.00	0.00	0.95	0.05	0.00	0.00			
1	第2学年	0.83	0.17	0.00	0.00	0.79	0.21	0.00	0.00			
1	第5学年	0.52	0.32	0.04	0.12	0.52	0.40	0.04	0.04			
1	第6学年	0.55	0.30	0.15	0.00	0.55	0.30	0.15	0.00			

重点課題

情意面での課題

- ○男子 運動がやや嫌いと答えた児童の割合が7.14%である。 ○女子 運動が嫌いと答えた児童の割合が27.27%である。
- ○学年が上がるにつれ、運動やスポーツが好きと答える児童の割合 が約4割減少している。
- 〇学年が上がるにつれ、体育の授業が楽しいを答える児童の割合 が終れたばかしている。

体力面での課題

- ○男子 長座体前屈と立ち幅跳びで、県平均及び全国平均の値を 下回っている。
- 〇女子 50m走と立ち幅跳び、ボール投げで、県平均及び全国平 均の値を下回っている。特にボール投げは県平均より1m以上低い。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- ICTを活用して、自分の動きを見返すことができるようにする。
- |・学習の振り返りを行い,各単元で身に付けた力について児童が自分で分かるようにする。

体育の授業以外で行う取組内容

- ・毎週火曜日に体育朝会を実施し、1学期はドッチボールやシャトル投げ、ソフトボール投げ等の活動を15分程度行う。
- ・2学期に体育委員会で鬼ごっこ大会を計画・実施する。
- ▶・学校行事としてマラソン大会を実施し、練習として朝会の時間に5分間走を実施する。
- ・全校を対象にした、運動に関する意識調査を行う。

令和6年度の 重点目標値

- 運動やスポーツをすることがややきらい、きらいと答える児童の割合を0%にする。
- 運動やスポーツを体育の授業以外でしないと答える児童の割合を0%にする。
- ○「ボール投げ」を男女ともに県平均値かつ全国平均値以上にする。
- 「体力合計点」を県平均値かつ全国平均値以上にする。